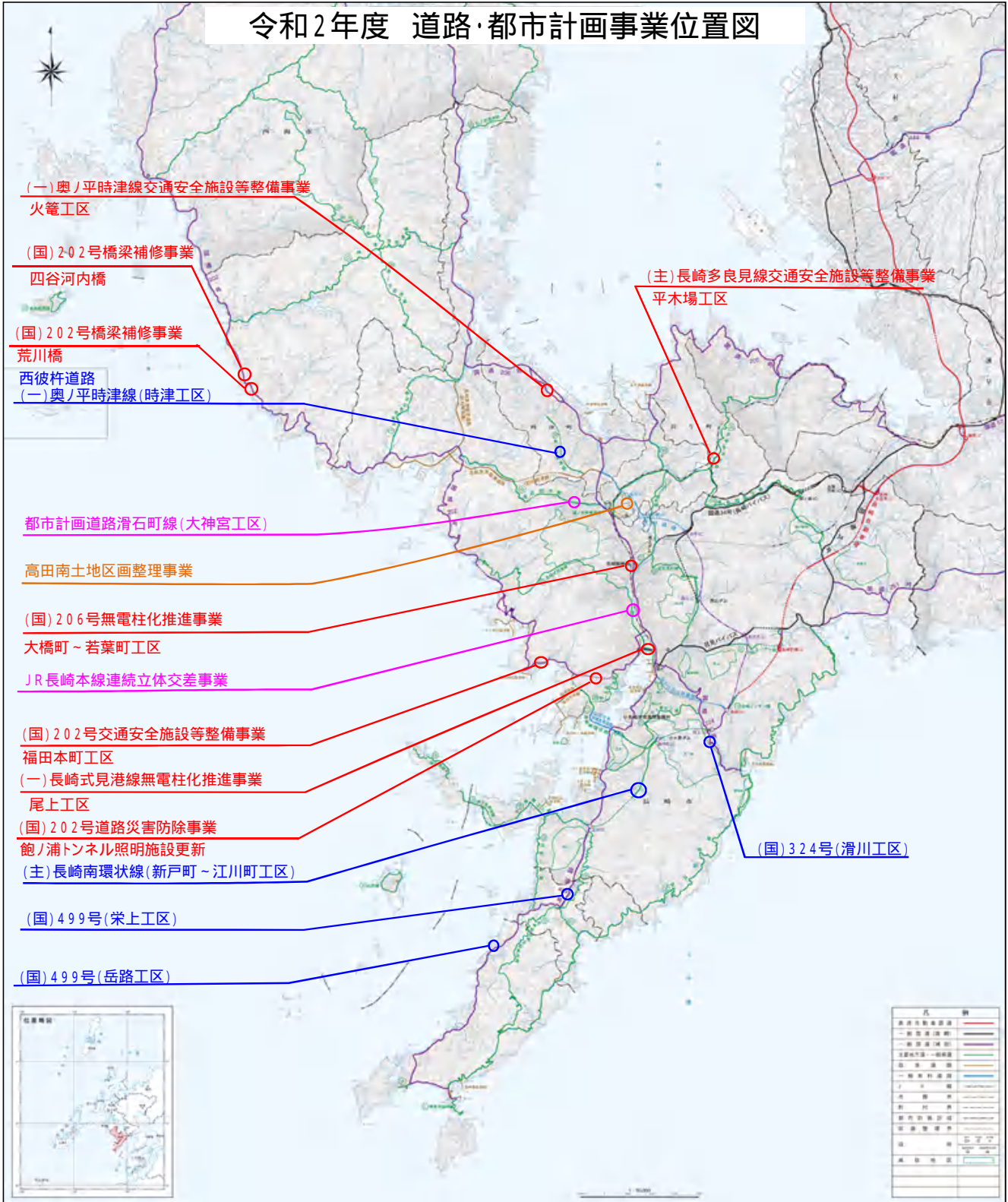


# 令和2年度 道路・都市計画事業位置図



凡 例	
	道路建設課所管事業
	道路維持課所管事業
	都市計画課所管事業
	長与都市開発事業所所管事業

## (7) 洪水対策事業（河川事業）

河川名	工事箇所	事業種別	概要	
			全体	令和二年度
鹿尾川	長崎市鹿尾町	総合流域防災事業 (河川改修)	L=3,870m S49～R8年度	護岸工 用地補償
高田川	西彼杵郡長与町	総合流域防災事業 (河川改修)	L=1,459m H5年度～R6年度	護岸工
時津川	西彼杵郡時津町	総合流域防災事業 (河川改修)	L=2,700m S63年度～R10年度	護岸工 用地補償
江川	長崎市高浜町	総合流域防災事業 (河川改修)	L=1,006m H3年度～R7年度	護岸工 用地補償
中島川	長崎市魚の町	施設機能向上事業 (ゴム堰改修)	1箇所 H30年度～R2年度	ゴム堰改修

### 時津川河川改修工事

時津川は、川幅が狭いことから過去に幾度となく洪水氾濫が発生しており、特に昭和57年7月23日の「長崎大水害」の際には、時津町の中心街に甚大な浸水被害が発生し、時津川流域では浸水家屋約650戸、浸水面積約33haなど、総額約26億円にも及ぶ被害を被っている。

これを契機に昭和63年より河川改修が進められ、現在までに河口から780mの改修が完了し、引き続き上流に向けて整備を進めていく予定である。

#### [事業概要]

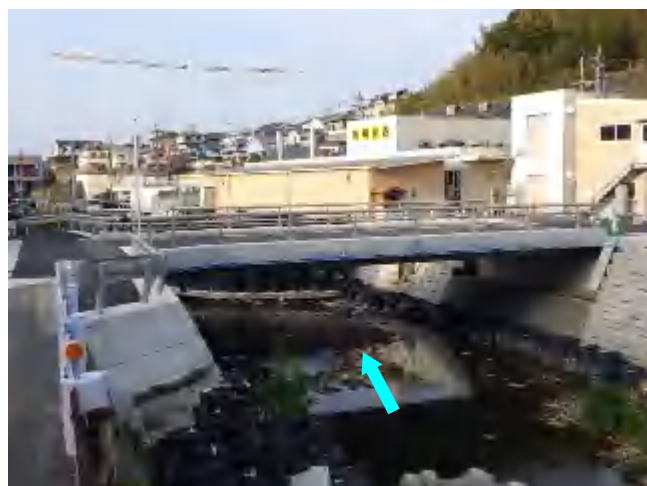
事業種別：総合流域防災河川改修事業

工事箇所：時津町 浦郷・元村郷・野田郷

計画延長：L=2,700m



令和元年度整備区間 山徳橋(着工前)



令和元年度整備区間 山徳橋(完成)

### 高田河川改修工事

高田川は、河道が狭小なため、浸水被害が頻発しており、特に昭和57年7月23日の「長崎大水害」では、浸水面積2.7ha、浸水戸数45戸の甚大な被害が発生した。

このようなことから、河道拡幅及び河床掘削等により流下能力の向上を図り、洪水に対して安全な河道を確保し、河川の氾濫を防止するために改修工事を実施している。

[ 事業概要 ]

事業種別：総合流域防災河川改修事業

工事個所：西彼杵郡長与町高田郷

計画延長：L = 1 , 4 5 9 m



令和元年度整備区間(着工前)



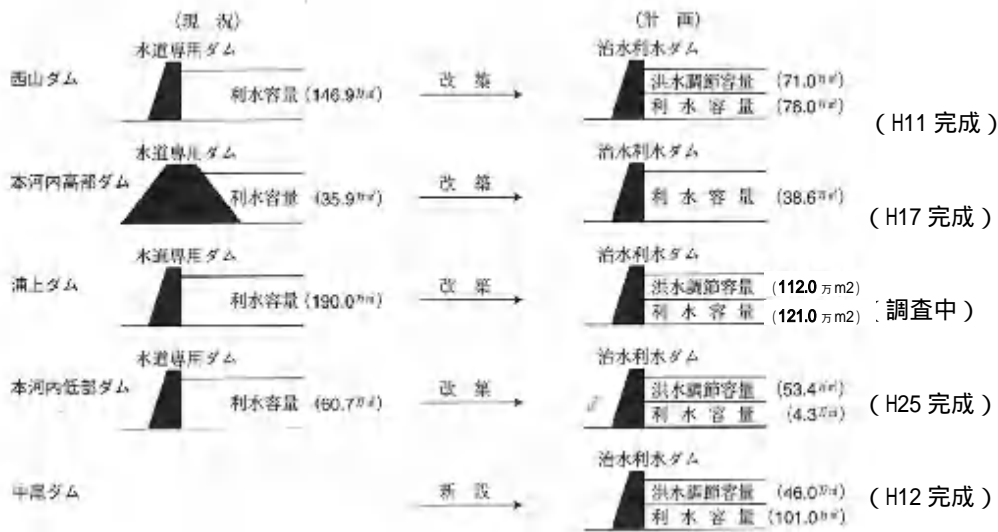
令和元年度整備区間(完成)



( 8 ) 洪水対策事業 ( 長崎水害緊急ダム事業 )

昭和 57 年 7 月 23 日における長崎大水害時の記録的豪雨 ( 長与町時間雨量 187mm ) により、長崎市を中心とする長崎県内は、未曾有の大災害となり、多くの人命が失われ、大きな被害が発生している。この豪雨で、長崎市市街地においては、中心部を流れる中島川と浦上川が氾濫し、沿川は甚大な被害を受けている。

この状況から、中島川、浦上川の抜本的な治水対策として、昭和 58 年度より既設水道専用ダム ( 西山ダム、本河内低部・高部ダム、浦上ダム ) を治水ダムへ再開発する長崎水害緊急ダム事業を河川整備事業と合わせて実施している。また、既設水道専用ダムの再開発により失われる利水機能は、同事業により、中尾川 ( 八郎川水系 ) の治水対策として建設する中尾ダムで確保する。



令和元年度事業内容

< 浦上ダム >

調査・設計

1 式



(9) 土砂災害防止対策事業(砂防事業)

溪流名	工事箇所	事業種別	概要	
			全体計画	令和2年度
水頭川	長崎市 上戸石町	火山砂防事業	砂防えん堤工1基 H23年度～R5年度	砂防えん堤工1基
大坂川(二)	長崎市 上戸石町	火山砂防事業	砂防えん堤工1基 H23年度～R2年度	調査1式
矢の平川	長崎市 矢の平1丁目	大規模特定砂防等 事業	砂防えん堤工1基 H24年度～R7年度	工事用道路1式 管理用道路1式
大宮川(二)	長崎市 大宮町	火山砂防事業	砂防えん堤工1基 H26年度～R3年度	砂防えん堤工1基
田子ノ浦川	長崎市 多以良町	事業間連携砂防等 事業	砂防えん堤工1基 H27年度～R2年度	砂防えん堤工1基
畝刈川	長崎市 畝刈町	事業間連携砂防等 事業	砂防えん堤工1基 H27年度～R2年度	調査1式
三川川(又)	長崎市 三川町	火山砂防事業	砂防えん堤工1基 H27年度～R3年度	砂防えん堤工1基
紅葉谷川(口)	長崎市 淵町	火山砂防事業	砂防えん堤工1基 H27年度～R5年度	用地・補償1式 砂防えん堤工1基
紅葉谷川(イ)	長崎市 淵町	火山砂防事業	砂防えん堤工1基 R1年度～R8年度	用地・補償1式
立岩川(へ)	長崎市 立岩町	火山砂防事業	砂防えん堤工1基 H28年度～R4年度	砂防えん堤工1基
立岩川(ホ)	長崎市 立岩町	火山砂防事業	砂防えん堤工1基 H30年度～R5年度	測量1式
荒平川(イ)	時津町 元村郷	火山砂防事業	砂防えん堤工1基 R1年度～R6年度	用地・補償1式
小ヶ倉川(イ)	長崎市 小ヶ倉町	火山砂防事業	砂防えん堤工1基 R1年度～R6年度	測量・設計1式
小江小浦川 (ホ)	長崎市 小江町	火山砂防事業	砂防えん堤工1基 R1年度～R6年度	測量1式
小江原川(二)	長崎市 小江原1丁目	火山砂防事業	砂防えん堤工1基 R2年度～R7年度	測量・調査・設計1式
鳴見川(チ)	長崎市 鳴見町	火山砂防事業	砂防えん堤工1基 R2年度～R7年度	測量・調査・設計1式
草住川	長崎市 草住町	事業間連携砂防等 事業	砂防えん堤工2基 H21年度～R5年度	用地・補償1式 砂防えん堤工1基
千代讓川(二)	長崎市 布巻町	通常砂防事業	砂防えん堤工1基 H26年度～R2年度	管理用道路1式
竿ノ浦川(ハ)	長崎市 竿浦町	通常砂防事業	砂防えん堤工1基 R2年度～R7年度	測量・調査・設計1式
以下宿川(イ) 以下宿川(口)	長崎市 以下宿町	砂防設備等緊急改築 事業	腹付工2基 R2年度～R5年度	調査・設計1式 腹付工1基
草住川 他	長崎市 草住町 他	総合流域防災事業	流木補足工16基 R2年度～R10年度	流木補足工3基 設計1式

立岩川(へ)火山砂防事業

立岩川(へ)の上流域は、全体的に荒廃が進み土砂の生産源となっており、土石流の発生が懸念される。また、その下流域は人家が集中し、観光の重要なスポットである稲佐山へ続く、市道大浜町立岩町線が横断している。

これらを保全し民生の安定を図るため、砂防事業を施工するものであり、砂防えん堤工、溪流保全工を工事実施中である。

[事業概要]

工事箇所：長崎市立岩町

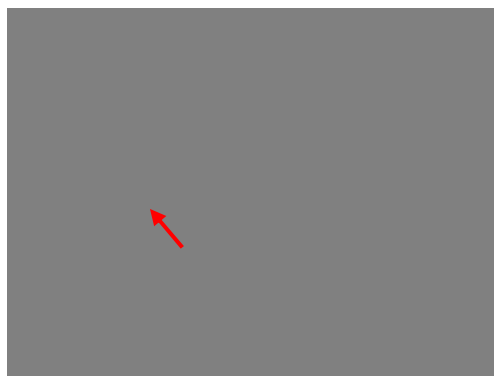
保全対象：人家73戸、

公民館1棟、市道899m

工事概要：えん堤工(全透過型)

H=12m、L=41.3m、V=1,483 m<sup>3</sup>

写真：令和2年5月撮影



(10) 土砂災害防止対策事業(急傾斜地崩壊対策事業)

地区名	工事箇所	事業種別	概要	
			全体計画	令和2年度
田中(2)地区	長崎市 田中町	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 210m 法面工 A = 11,000m <sup>2</sup> H21年度 ~ R5年度	法面工 1式
赤迫(2)地区	長崎市 赤迫2丁目	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 158m 法面工 A = 4,500m <sup>2</sup> H26年度 ~ R2年度	確定測量 1式
多以良(4)地区	長崎市 多以良町	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 188m 法面工 A = 10,900m <sup>2</sup> H27年度 ~ R3年度	法面工 1式
滑石3丁目(4)地区	長崎市 滑石3丁目	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 260m 法面工 A = 8,400m <sup>2</sup> H27年度 ~ R6年度	法面工 1式
大宮(3)地区	長崎市 大宮町	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 141m 法面工 A = 2,200m <sup>2</sup> H27年度 ~ R3年度	法面工 1式
松山(2)地区	時津町 元村郷	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 98m 法面工 A = 1,580m <sup>2</sup> H28年度 ~ R2年度	確定測量 1式
若竹(4)地区	長崎市 若竹町	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 160m 法面工 A = 6,900m <sup>2</sup> H28年度 ~ R5年度	法面工 1式
川平(1)地区	長崎市 大手2丁目	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 116m 法面工 A = 1,550m <sup>2</sup> H28年度 ~ R2年度	確定測量 1式
三川(3)地区	長崎市 三川町	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 150m 法面工 A = 5,280m <sup>2</sup> H19年度 ~ R4年度	法面工 1式
大園(4)地区	長崎市 虹が丘町	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 238m 法面工 A = 13,000m <sup>2</sup> H29年度 ~ R9年度	土砂捕捉工 1式
金堀(6)地区	長崎市 金堀町	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 133m 法面工 A = 3,700m <sup>2</sup> H29年度 ~ R8年度	法面工 1式
西北(5)地区	長崎市 西北町	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 84m 法面工 A = 2,000m <sup>2</sup> H29年度 ~ R4年度	設計 1式
滑石3丁目(5)地区	長崎市 滑石3丁目	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 187m 法面工 A = 7,500m <sup>2</sup> H29年度 ~ R6年度	法面工 1式
金堀(1)地区	長崎市 金堀町	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 127m 法面工 A = 3,470m <sup>2</sup> H30年度 ~ R6年度	分筆登記 1式
田中(61)地区	長崎市 田中町	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 140m 法面工 A = 2,800m <sup>2</sup> H30年度 ~ R6年度	法面工 1式
大浜(19)地区	長崎市 大浜町	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 130m 法面工 A = 8,000m <sup>2</sup> H30年度 ~ R7年度	分筆登記 1式
小ヶ倉1丁目(4)地区	長崎市 小ヶ倉1丁目	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 175m 法面工 A = 2,100m <sup>2</sup> H23年度 ~ R2年度	法面工 1式
滑石5丁目(6)地区	長崎市 滑石5丁目	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 97m 法面工 A = 1,700m <sup>2</sup> H30年度 ~ R4年度	法面工 1式
戸町2丁目(7-1)地区	長崎市 戸町2丁目	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 210m 法面工 A = 6,700m <sup>2</sup> R2年度 ~ R12年度	分筆登記 1式
戸町2丁目(7-2)地区	長崎市 戸町2丁目	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 160m 法面工 A = 4,300m <sup>2</sup> R2年度 ~ R10年度	分筆登記 1式
現川地区	長崎市 現川町	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 400m 法面工 A = 9,500m <sup>2</sup> R2年度 ~ R10年度	分筆登記 1式

上開田地区	時津町 元村郷	急傾斜地崩壊 対策事業	工事長 L = 130m 法面工 A = 2,500m <sup>2</sup> R2 年度 ~ R7 年度	分筆登記 1 式
神ノ島地区	長崎市 神ノ島 2 丁目	急傾斜地崩壊防 止施設緊急改築 事業	工事長 L = 140m 法面工 A = 1,186m <sup>2</sup> H25 年度 ~ R4 年度	法面工 1 式

### 若竹（４）地区急傾斜地崩壊対策工事

土砂災害より人命を守るため、急傾斜地崩壊対策事業を施行する。平成 28 年度より着工し、令和 5 年度までに工事が完成する予定である。

#### [ 工事概要 ]

工事箇所：長崎市若竹町  
 保全人家：30 戸  
 工事長：L = 160m  
 法面工：A = 6,900m<sup>2</sup>



### ( 1 1 ) 土砂災害防止対策事業（地すべり対策事業）

地区名	工事箇所	事業種別	概要	
			全体計画	令和 2 年度
上黒崎地区	長崎市 上黒崎町	地すべり対策事業	集水井工 3 基 集水ボーリング 37 本 横ボーリング 26 本 杭打工 288 本 平成 24 年度 ~ 令和 2 年度	観測 1 式 杭打工 1 式
曾段田地区	長崎市 高浜町	地すべり対策事業	集水井工 3 基 集水ボーリング 36 本 横ボーリング 152 本 杭打工 596 本 アンカー工 98 本 平成 24 年度 ~ 令和 6 年度	観測 1 式 横ボーリング 1 式
以下宿地区	長崎市 以下宿町	地すべり対策事業	集水井工 5 基 集水ボーリング 48 本 横ボーリング 38 本 杭打工 202 本 平成 27 年度 ~ 令和 7 年度	観測 1 式 杭設計 1 式

### 上黒崎地区地すべり対策工事

地すべり防止施設等の新設等を行うことにより、人家、公共建物、河川、道路等の公共施設その他のものに対する地すべり等による被害を除去又は軽減し、国土保全と民生の安定に資することを目的とする。平成 24 年度より着工し、令和 2 年度までに工事が完成する予定である。

#### [ 工事概要 ]

工事箇所：長崎市上黒崎町  
 防止区域面積：A=17.50ha  
 保全対象：人家 36 戸、市道等





( 1 2 ) 土砂災害防止対策事業 ( 土砂災害警戒区域等の指定 )

土石流やがけ崩れ等の土砂災害に備え、土砂災害の恐れがある区域を周知して避難等に活用するため、土砂災害防止法に基づき、「土砂災害警戒区域等」の指定を進めている。

なお、指定に際しては、区域内の住民がその区域を確認するため、地区公民館等において事前縦覧を実施している。これまでの指定区域は以下のとおり。

( 特別警戒区域の数値は、警戒区域の数値の内数 )

告示 年月日	指定箇所(町名)	土石流		急傾斜		合計	
		警戒 区域	特別 警戒区域	警戒 区域	特別 警戒区域	警戒 区域	特別 警戒区域
平成 16 年 12 月 17 日	戸石町、若竹町	13	12	57	47	70	59
平成 18 年 3 月 24 日	矢上町、平間町、東町	48	39	127	124	175	163
平成 18 年 5 月 19 日	中里町、船石町	40	29	129	129	169	158
平成 19 年 9 月 14 日	現川町	48	43	84	82	132	125
平成 19 年 9 月 14 日	川内町、牧島町、戸石町、上戸石町	37	33	121	121	158	154
平成 19 年 12 月 28 日	古賀町、松原町、鶴の尾町	19	17	127	118	146	135
平成 20 年 3 月 21 日	鳴滝 1・2・3 丁目、本河内 1・2・3 丁目	29	25	69	67	98	92
平成 20 年 3 月 21 日	片淵 2・3・4・5 丁目、西山 1・2・3・4 丁目、木場町	22	20	111	108	133	128
平成 20 年 3 月 28 日	太田尾町、飯香浦町	26	25	112	110	138	135
平成 21 年 3 月 13 日	土井首町の一部、草住町、三和町、京太郎町、鹿尾町、竿浦町、平山町、平山台 1・2 丁目	40	37	89	81	129	118
平成 21 年 4 月 10 日	神ノ島町 1・2・3 丁目、西泊町、東立神町、西立神町、小瀬戸町、木鉢町 1・2 丁目	18	17	149	117	167	134
平成 21 年 4 月 10 日	芒塚町、界 1・2 丁目、網場町、宿町、春日町、潮見町	33	27	73	68	106	95
平成 22 年 3 月 26 日	手熊町、上浦町、柿泊町	26	24	68	68	94	92
平成 22 年 4 月 9 日	北浦町、茂木町、宮摺町	54	52	194	190	248	242
平成 22 年 4 月 16 日	小江町、福田本町、小浦町、大浜町	36	35	89	85	125	120
平成 23 年 3 月 25 日	磯道町、古道町の一部、土井の首町の一部、毛井首町、平瀬町、柳田町、鶴見台 1・2 丁目、江川町、末石町、深堀 1・2・3・4・5・6 丁目、大籠町	21	21	140	136	161	157
平成 23 年 3 月 29 日	小ヶ倉 1・2・3 丁目、新小ヶ倉 1 丁目、ダイヤモンド 1 丁目、新戸町 1・3 丁目、大山町、古道町の一部	23	23	125	120	148	143
平成 23 年 5 月 27 日	川平町、けやき台町、三ツ山町、畦別当町	32	30	165	163	197	193
平成 24 年 6 月 22 日	東山手町、小曾根町、元町、大浦東町、上田町、古河町、東琴平 1・2 丁目、西琴平町、出雲 1・2・3 丁目、上戸町、日の出町、高丘 2 丁目、椎の木町、川上町、八景町、南ヶ丘町、中小島 2 丁目、上小島 1・2・3 丁目、星取 1・2 丁目、田上 1・2・3・4 丁目、茂木町	3	3	84	78	87	81
平成 24 年 6 月 26 日	田手原町、三景台町、早坂町、伊良林 1・2 丁目、桜木町、新中川町、矢の平 1・2・3・4 丁目、中川 2 丁目、高平町、鍛冶屋町、愛宕 1・2・4 丁目、弥生町、白木町、八つ尾町	15	15	101	96	116	111
平成 24 年 7 月 6 日	多以良町、見崎町、相川町、四杖町、牧野町、式見町、向町、園田町	16	16	167	162	183	178
平成 24 年 11 月 20 日	上戸町 1・4 丁目、国分町、小菅町、戸町 1・2・3・4・5 丁目	20	20	95	89	115	109
平成 25 年 1 月 11 日	北栄町、北陽町、滑石 4・5・6 丁目、鳴見台 1・2 丁目、鳴見町	31	27	159	154	190	181
平成 25 年 3 月 12 日	三川町、大手 1・2・3 丁目、三原 1・2・3 丁目、石神町、辻町、西山台 1・2 丁目、扇町、高尾町、昭和 2・3 丁目	26	24	158	154	184	178
平成 25 年 6 月 28 日	横尾 1・2・3・4・5 丁目、滑石 1・2・3 丁目、葉山 1・2 丁目、岩屋町、大園町、エミネント葉山町、大宮町、虹ヶ丘町、赤迫 1・2・3 丁目、西北町、柳谷町	16	16	133	126	149	142
平成 25 年 9 月 6 日	稲佐町、曙町、光町、梁川町、淵町、江の浦町、平戸小屋町、大鳥町、水の浦町、大谷町、秋月町、飽の浦町、入船町、塩浜町、岩瀬道町	28	28	117	107	145	135
平成 25 年 12 月 6 日	松崎町、三重町、三重田町、櫻山町、畦町	10	10	104	104	114	114
平成 26 年 3 月 28 日	田中町、かき道 1・2・3・4・6 丁目	26	24	127	124	153	148
小 計		756	692	3,274	3,128	4,030	3,820



告示年月日	指定箇所(町名)	土石流		急傾斜		合計	
		警戒区域	特別警戒区域	警戒区域	特別警戒区域	警戒区域	特別警戒区域
平成 26 年 5 月 27 日	三京町、畝刈町、京泊 3 丁目、さくらの里 1・3 丁目、豊洋台 1 丁目	13	10	112	108	125	118
平成 26 年 7 月 11 日	大崎町、千々町	18	16	120	114	138	130
平成 26 年 7 月 18 日	青山町、若草町、金堀町、城山台 1・2 丁目、小江原 1 丁目、 小江原 1・2・3・5 丁目、立岩町	17	17	75	68	92	85
平成 26 年 7 月 22 日	油木町、江里町、音無町、清水町、白鳥町、錦 2・3 丁目、西町、緑が丘町	7	7	70	62	77	69
平成 28 年 3 月 25 日	赤迫 2 丁目、泉 1・2・3 丁目、泉町、江平 1・2・3 丁目、けやき台町、 小峰町、坂本 1・2・3 丁目、住吉台町、女の都 1・2・4 丁目、本尾町、住吉町	5	5	109	105	114	110
平成 28 年 3 月 25 日	時津町全域	47	45	690	669	737	714
平成 29 年 8 月 25 日	城栄町、城山町、岩見町、春木町、富士見町、宝栄町、御船蔵町、 浜平 1・2 丁目、西坂町、銭座町、上銭座町、天神町、目覚町、立山 2・5 丁目 西山本町、西山 1 丁目、上西山町、伊良林 3 丁目、寺町、籠町、西小島 1 丁目	5	5	90	90	95	95
平成 30 年 2 月 6 日	長与町全域	39	35	596	595	635	630
平成 30 年 7 月 31 日	晴海台町、布巻町、蚊焼町、為石町、楢が丘町、藤田尾町、川原町、宮崎町 脇岬町、南越町、野母町、野母崎樺島町	56	47	288	287	344	334
平成 31 年 1 月 18 日	西海町、琴海村松町、琴海戸根町	32	30	387	387	419	417
平成 31 年 3 月 12 日	黒浜町、以下宿町、高浜町	13	9	119	119	132	128
令和元年 9 月 6 日	香焼町	1	1	87	81	88	82
小計		253	227	2,743	2,685	2,996	2,912
合計		1,009	919	6,017	5,813	7,026	6,732

## 土砂災害警戒区域等の概要

### 「土砂災害防止法」(正式名称：土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律)

土砂災害(がけ崩れ、土石流、地すべり)から国民の生命及び身体の保護をするために、土砂災害が発生するおそれのある区域を明らかにし、警戒避難体制の整備や、一定の開発行為の制限、及び建築物の構造規制を行うもので、平成 12 年 5 月に法律第 57 号として交付され平成 13 年 4 月より施行されました。

### 「土砂災害防止法」制定の背景

土砂災害は毎年のように全国各地で発生しており、私たちの暮らしに大きな影響を与えています。

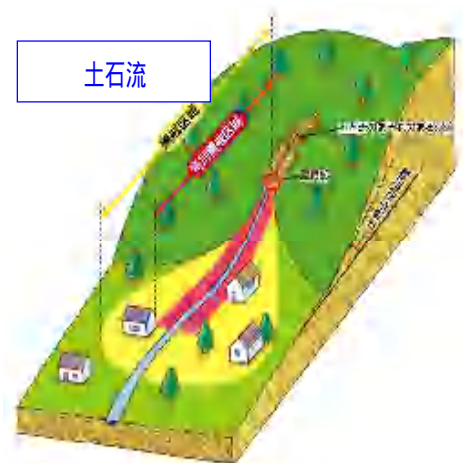
また、その一方で、新たな宅地開発が進み、それに伴って土砂災害の発生するおそれのある危険箇所を対策工事により安全な状態にしていくには、膨大な時間と費用が必要となってまいります。

そのような災害から人命を守るため、土砂災害防止工事等のハード対策と併せて、危険性のある区域を明らかにし、その中で警戒避難体制の整備や危険箇所への新規住宅等の立地抑制等のソフト対策を充実させていく状況があります。

### 「土砂災害警戒区域等」に指定されると

土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン)に指定されると、警戒避難体制の整備等が行われます。(市町が実施)

土砂災害特別警戒区域(通称:レッドゾーン)に指定されると、特定の開発行為に対する許可制や、建築物の構造規制等が行われます。

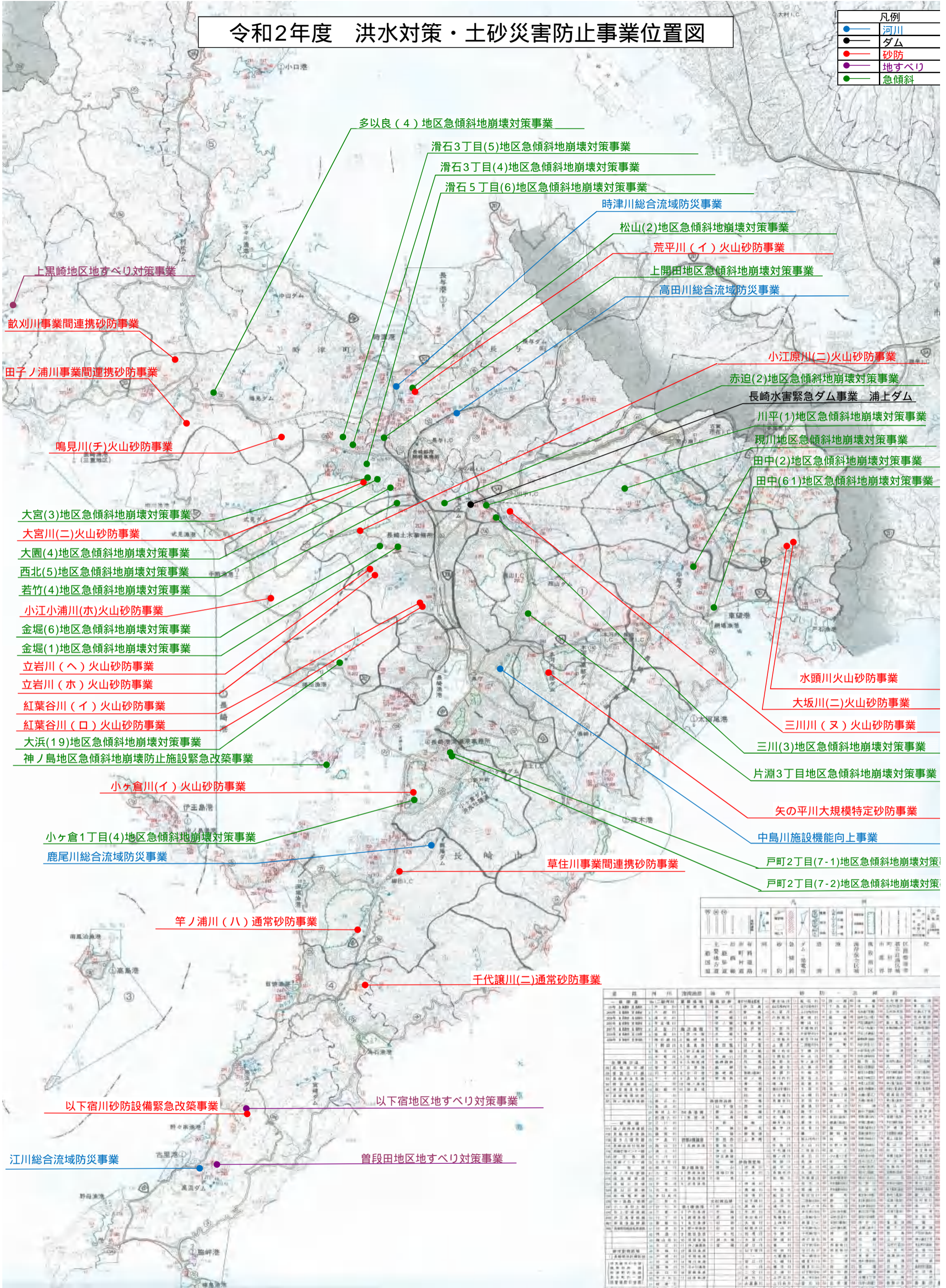






# 令和2年度 洪水対策・土砂災害防止事業位置図

●	河川
●	ダム
●	砂防
●	地すべり
●	急傾斜





( 1 3 ) 建築関係各種許可等状況

- ・ ( 外数 ) は本庁進達分を示す。
- ・ 数字は申請 ( 受付 ) ベース

建築基準法関係 ( 確認等 ) 処理状況

事項・年度	27	28	29	30	1
建築確認申請	63	51	40	45	58
建築物	48	31	29	26	38
工作物等	15	20	11	19	20
計画通知申請	7	2	2	10	5
建築物	1	1	0	1	0
工作物等	6	1	2	9	5
建築許可申請	6 ( 0 )	4 ( 0 )	5 ( 0 )	9 ( 1 )	9 ( 0 )
道路位置指定	5	2	2	1	6
処理件数計	81 ( 1 )	59 ( 0 )	49 ( 0 )	65 ( 1 )	78 ( 0 )

注) 工作物等：工作物及び昇降機を含む。

都市計画法関係 ( 開発許可 ) 処理状況

事項・年度	27	28	29	30	1
開発許可申請	13 ( 0 )	7 ( 2 )	10 ( 0 )	10 ( 0 )	3 ( 0 )
新規	7 ( 0 )	6 ( 1 )	8 ( 0 )	5 ( 0 )	2 ( 0 )
変更	6 ( 0 )	6 ( 1 )	2 ( 0 )	5 ( 0 )	1 ( 0 )
建築許可申請	5	7	6	6	4
建築承認申請	1	3	4	1	1
処理件数計	19 ( 0 )	17 ( 2 )	20 ( 0 )	17 ( 0 )	8 ( 0 )

建築関連法令等 ( 届出 ) 処理状況

関連法 ( 条例 ) ・年度	27	28	29	30	1
福祉のまちづくり条例	10	6	14	10	9
省エネルギー法	14	24	15	7	8
建設リサイクル法 ( 建築物 )	105	84	102	99	100
景観法	7	13	6	12	4
処理件数計	136	127	137	128	121

注) 建設リサイクル法：建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律

住宅関連法令 ( 認定 ) 処理状況

関連法・年度	27	28	29	30	1
長期優良住宅	105	135	102	98	112
変更・承継	5	8	12	20	2
省エネルギー法 ( 29 条 )	0	0	0	0	1
低炭素建築物	1	0	7	3	12
処理件数計	111	143	121	121	127

注) 長期優良住宅：長期優良住宅の普及の促進に関する法律

注) 変更・承継申請に係る件数 < 外数 >

注) 低炭素建築物：都市の低炭素化の促進に関する法律



(14) 管理用地関係許(認)可等事務処理状況  
許(認)可等事務処理状況

令和元年度

種 別	許(認)可等件数	備 考			
		河川	国県道	急傾斜地等 その他	
境界確定	94	13	76	5	
河川占用許可	200	新規 93	更新 107		
道路占用許可	840	新規 454	変更 57	更新 329	
道路工事施行承認	66	新規 62	変更 4		
特殊車両通行許可	382	新規 298	更新 84		
屋外広告物許可	40	新規 11	更新 29		
急傾斜地・砂防・地すべり指定区域内行為許可	10	新規 7	更新 3		
駅前広場占用許可	23	新規 3	更新 20		
管理者の同意・証明	49	道路 45	河川 0	道路幅員証明 4	
			海岸 0		
			急傾斜地 0		
			砂防 0		
			地すべり 0		
道路区域決定・変更	26	本庁進達 26			
公有財産払い下げ	1	本庁進達 1			
計	1,731				

公共用地取得状況

令和元年度

事業名	用 地			補 償	用地・補償費
	筆数	面積 (㎡)	用地費 (千円)	補償費 (千円)	合計 (千円)
河川事業	2	162.53	2,669	7,673	10,342
砂防事業	14	9,055.02	18,386	2,784	21,170
河川総合開発事業	0	0.00	0	0	0
道路事業	120	42,816.74	249,221	520,366	769,587
街路事業	1	569.16	99,034	1,265,022	1,364,056
連立立体交差	0	0.00	0	41,979	41,979
海岸事業	0	0.00	0	6,830	6,830
港湾事業	2	1,292.36	74,310	0	74,310
漁港事業	0	0.00	0	9,496	9,496
急傾斜事業	24	16,336.46	0	0	0
合計	163	70,232.27	443,620	1,854,150	2,297,770